



子ども 特集 考古館 に行こう



松山総合公園の西側にある考古館(南斎院町)には、市内で発見された旧石器時代・縄文時代から平安時代の土器や石器など約500点を常設展示しているよ。夏休みに松山の歴史を調べてみよう。

見学しよう

見て・触ることのできる楽しい展示がたくさん。自由研究にもおすすめです！

考古館

【開館時間】 9～17時(入館は16時30分まで)
【休館日】 月曜日、祝日・振替休日の翌日(祝日・振替休日は開館。夏休み期間中の8月12日(土)は臨時開館)
【観覧料】 一般100円、高校生以下無料(市内の65歳以上50円、団体80円(20人以上))

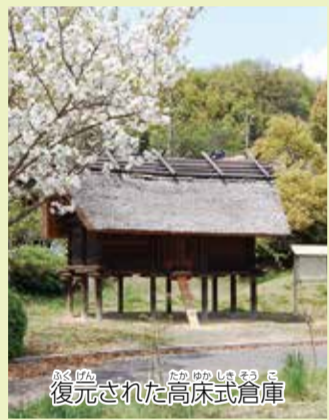
常設展示室

古墳遺跡のせき

中央浄化センター(南江戸四丁目)の建設中に発見された古墳時代前期(今から約1,700年前)の、川の水をせき止めて水田耕作などに利用したと考えられるかんがい(水路を作って水を引くこと)用のせきを展示しているよ。せきに使われていた材料の中には、高床式倉庫の建築部材がリサイクルされていて、これを基にして考古館の屋外には高床式倉庫が復元されているんだ。



古墳遺跡の展示



復元された高床式倉庫

葉佐池古墳

北梅本町にある古墳時代後期(今から約1,450年前)の古墳で、盗掘されていない横穴式石室が2基発見されたんだ。考古館では、古墳から見つかった出土品を展示し、実物大に復元された2号石室の模型に入ること石室内の雰囲気を感じることができるよ。



葉佐池古墳2号石室(模型)

分銅形土製品

考古館のイメージキャラクター「ふんどん君」のモデルだよ。松山の分銅形土製品はにっこり笑顔が特徴で、弥生時代(今から約2,000年前)に作られたもの。考古館では、松山大学や福音小学校など市内各地から出土している分銅形土製品を展示しているよ。



分銅形土製品

土器や石器など約500点が常設展示されているよ



特別展示室

展示会「掘ったぞな松山2017」

夏休み期間中、特別展示室では平成28年度に市内で発掘調査した遺跡の出土品などをいち早く紹介する展示会「掘ったぞな松山2017」を開催しているよ。



古墳時代の壺

特に余土・垣生地区での発掘調査では、古墳時代のつぼや平安時代の中国製白磁わんなどとても貴重なものが見つかったんだ。

エントランスホールなど

古代体験コーナー

エントランスホールには、復元した「古代衣装」の試着コーナーや「土器パズル」、「土器あてクイズ」などの無料体験コーナーがあるよ。そのほか、考古館では年間を通じてさまざまな「展示会」や「火おこし体験」、「石勾玉作り体験」などの体験イベントを開催しているんだ。



古代衣装の試着体験

土器パズル

古代ハス



大連古代ハス

考古館の玄関先では、中国の大連市で出土した約1,000年前のハスの種子を発芽させた「大連古代ハス」を育てているよ。6月上旬から7月下旬ごろまで美しいピンク色の花が見られるよ。また、考古館の周囲には桜やイチョウ、紅葉などが植えられ、四季折々の景色を楽しむことができるんだ。スケッチや写真、俳句にもおすすめ！

参加しよう

夏休み期間中に実施する体験イベントに参加して、君も古代人になりきろう！

古代いよ発掘まつり「掘ったぞな松山2017」

【日時】 7月15日(土)～9月3日(日) 9～17時(入館受け付けは16時30分まで)
【内容】 平成28年度に市内で見つかった遺跡の成果を出土した土器や石器と共に展示します
【料金】 無料

古代いよ発掘まつり「掘ったぞな松山2017」【報告会②】

【日時】 8月19日(土)13時30分～15時30分(受け付けは13時から)
【定員】 70人(先着順。当日受け付け)
【内容】 松山城三之丸跡19次調査など、平成28年度に市内で発掘調査を行った遺跡について、調査担当者が分かりやすく報告します
【料金】 無料

古代体験教室「染物体験」

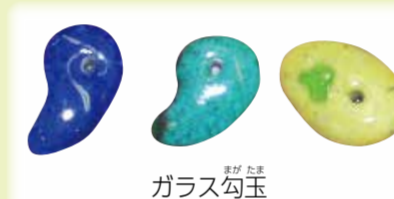
【日時】 ①茜染め＝8月2日(火)10～12時②藍染め＝8月2日(火)13時30分～15時30分③キハダ染め＝8月4日(金)10～12時



(左から)茜染め、藍染め、キハダ染め

【内容】 茜・藍・キハダを使って、ハンカチなどを染めます
【対象】 小学生以上(小学生は保護者の参加が必要)
【定員】 ①②各35人 ③30人(いずれも抽選)
【料金】 ①③300円②400円

古代体験教室「ガラス勾玉を作ろう①・②」



ガラス勾玉

【日時】 8月9日(水)①9時30分～12時②13時30分～16時
【内容】 ガラス粒を溶かし、紙やすりで磨いて勾玉を作ります
【対象】 小学生以上(小学生は保護者の参加が必要)
【定員】 各20人(抽選)
【料金】 500円
【古代体験教室・共通事項】
【申し込み】 7月24日(月)(必着)。往復はがき、またはホームページ。参加者全員の住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を〒791-8032南斎院町乙67-6考古館「OO」係へ

り(な)、年齢、電話番号を〒791-8032南斎院町乙67-6考古館「OO」係へ

古代いよ発掘まつり「古代体験まつり」



【日時】 8月11日(金・祝)10～16時

【内容】 古代衣装体験、火おこし体験、石勾玉作り、合金のコイン磨き、染物体験、土器作りなどのさまざまな古代体験
【定員】 材料がなくなり次第終了
【料金】 一部実費体験あり(100～700円)

古代いよ発掘まつり「歴史バスツアー①」

【日時】 8月8日(火)9～17時
【内容】 考古館をバスで出発し、今治道路建設予定地の遺跡での発掘体験や村上水軍博物館の見学
【料金】 ※天候の状況などにより中止の場合あり
【対象】 小学生以上(小学生は保護者の参加が必要)



発掘体験の様子

【定員】 40人(抽選)
【料金】 1人1,500円(観覧料別途必要。昼食などは各自で準備)
【申し込み・問い合わせ】 7月15日(土)～26日(火)までに考古館へ

古代いよ発掘まつり「歴史バスツアー②」

【日時】 9月3日(日)9～17時
【内容】 考古館をバスで出発し、新居浜市の正光寺山古墳群などを見学
【定員】 材料がなくなり次第終了
【料金】 一部実費体験あり(100～700円)
【日時】 8月8日(火)9～17時
【内容】 考古館をバスで出発し、今治道路建設予定地の遺跡での発掘体験や村上水軍博物館の見学
【料金】 ※天候の状況などにより中止の場合あり
【対象】 小学生以上(小学生は保護者の参加が必要)

お問い合わせは、考古館☎923-8777・☎925-0260、http://www.cul-spo.or.jp/koukokan/へ

8月8日は まつやま子どもの日

まつやま子どもの日料金無料施設

- 小学生以下は無料
- 鹿島公園渡船(渡船料金)
- 12歳未満は無料
- 道後温泉本館「神の湯階下」(浴場利用料)
- ※9～16時のうち1時間
- ※団体利用の場合は引率者が必要
- 高校生以下は無料
- 松山城ロープウェイ・リフト(乗車料)
- 松山城天守(観覧料)
- 松山城二之丸史跡庭園(入園料)
- 埋蔵文化財センター・考古館(観覧料)

18歳未満は無料

- 市営大街道駐輪場(一部利用料)
- 市営松山駅前駐輪場(一部利用料)
- 坂の上の雲ミュージアム(観覧料)
- 松山中央公園プール・アクアパレットまつやま(2時間の利用料)
- 総合コミュニティセンター 温水プール(2時間の利用料)、こども館・コスモシアター(入館料)
- 野外活動センター(一部遊具・用具の利用料)
- コムズ(パソコン利用料・一部会場使用料(使用は、子ども対象イベントに限る))
- まちなか子育て・市民交流センター「てくるん」(一部会場利用料(利用は、子育て対象の催しに限る))

お問い合わせは、(公財)教育支援センター事務所☎943-3205・☎947-7911へ

総合コミュニティセンター・こども館イベント

「学ぶ・遊ぶ・感じる」をテーマに、わがまち工房参加者による「こども館クラブ」メンバーとコラボレーションし、「こどもが楽しむイベント」を開催します。

【日時】 8月8日(火)10～15時
【会場】 総合コミュニティセンターこども館(湊町七丁目)
【内容】 「学ぶ・遊ぶ・感じる」をテーマにさまざまな体験会を実施します▶「学ぶ」=親子で英語★プレイplay、お煎茶にチャレンジ!(こどもおてまえ)、はじめてのネックワラー作り、菊間瓦粘土造形を楽しもう、描いた魚をスクリーンで泳がそう▶「遊ぶ」=集え!未来の侍よ(スポーツチャンバラ)、出張駄菓子屋、こども館プレーパーク▶「感じる」=子どもと音楽を楽しむイベント、ホシズナさがしと海の生物の話

【定員】 無し(一部イベントは定員あり。当日受け付け(先着順))
【料金】 入場無料(イベントにより実費程度の参加費がかかる場合があります)

お問い合わせは、(公財)市文化・スポーツ振興財団こども館☎943-8228・☎921-8242へ

子ども★クイズ

考古館に常設展示している土器や石器などの数は約〇〇〇点?

【応募資格】 市内の小・中学生
【応募方法】 8月10日(木)までに、はがきにクイズの答え、住所、氏名、学校名・学年、子ども特集の感想を書いて、〒790-8571シティブロモーション推進課「子どもクイズ係」へ

〇に入る数字を考えてね。クイズの正解者の中から、抽選で5人に図書カードをプレゼントします。